

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	1単位	選択
担当教員			
陣内 敦			

講義概要	市販の絵本の中に込められているメッセージ内容を分析した上で、自らが子ども達へ伝えたい内容を構築しながら、お話の創作から画面制作へと進む。また、制作の過程の中で、お互いの作品についてディスカッションすることで表現方法のあり方を確かめていく。また、この読み語り発表を行う。
授業計画	<p>1 オリエンテーションと制作の目的について 絵本の創作についての概説と市販の絵本の紹介 学習課題 予習：自分が好きな絵本を持ってくる 復習：絵本の良さについて考える</p> <p>2 絵本の与えるメッセージ性について お話の中に込められているメッセージ内容の構想 学習課題 予習：自分や級友の紹介した絵本が伝えるメッセージ性について考える 復習：自分が絵本で伝えたいメッセージを考える</p> <p>3 メッセージ内容の構想① ストーリーの展開を考え、代表的な場面のラフスケッチを作る 学習課題 予習：自分が作りたい絵本の概要を考える 復習：自分の作ったラフスケッチとメッセージ内容の関係を確かめる</p> <p>4 メッセージ内容の構想② お互いのストーリーについてのプレゼンとディスカッション 学習課題 予習：自分のラフスケッチのプレゼンを考える 復習：級友からのアドバイス等を生かしながら構想を進める</p> <p>5 メッセージ内容の構想③ お話のコマ割り 学習課題 予習：具体的なお話の展開をイメージする 復習：コマ割りの修正を考える</p> <p>6 メッセージ内容の構想④ コンテ制作とこれについてのディスカッション 学習課題 予習：コマ割りの具体的修正をおこなう 復習：コマ割りを決定する</p> <p>7 各画面のアイディアスケッチ（線描き） ページのつながりを考えながら線描きをする 学習課題 予習：作画のイメージを作り始める 復習：線描きの修正をおこなう</p> <p>8 各画面のアイディアスケッチ（色彩構成） ページのつながりを考えながら色彩構成をする 学習課題 予習：色彩のページ展開を考える 復習：色彩構成の修正をおこなう</p> <p>9 描画技法の工夫 メッセージ内容と絵のタッチを合わせるために描画材料や描画技法を工夫する 学習課題 予習：描画をどのように進めるかイメージしていく 復習：描画材料の吟味をおこなう</p> <p>10 画面制作① 場合によって鉛筆下描きをしながら、描画を進めていく 学習課題 予習：表現意欲を高め、メッセージ内容に沿った描画イメージを作る 復習：表現への情熱を高めていく</p> <p>11 画面制作② 場合によって鉛筆下描きをしながら、描画を進めていく 学習課題 予習：表現意欲を高め、メッセージ内容に沿った描画イメージを作る 復習：表現への情熱を高めていく</p> <p>12 画面制作③ 場合によって鉛筆下描きをしながら、描画を進めていく 学習課題 予習：表現意欲を高め、メッセージ内容に沿った描画イメージを作る 復習：表現への情熱を高めていく</p> <p>13 画面制作④ 場合によって鉛筆下描きをしながら、描画を進めていく 学習課題 予習：表現意欲を高め、メッセージ内容に沿った描画イメージを作る 復習：描画表現の振り返りをおこなう</p> <p>14 お話書き ページごとに文字を入れていく 学習課題 予習：文を画面のどこに入れるか再調整をおこなう 復習：お話を声に出して読む</p> <p>15 絵本の発表 自作品の絵本の読み語りをおこない、声を出しての表現を試みる 学習課題 予習：読み語りの練習をおこなう 復習：絵本の制作について振り返りをおこなう</p>

授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<ul style="list-style-type: none"> ① 幼児と接していく豊かな情操を獲得する ② 基本的な造形（絵画）技術と造形（絵画）原理を習得する ③ 幼児に伝えたいメッセージ内容を具現化（絵画と言葉によって）することができる ④ 保育施設で保育者がおこなう造形に関連する役割を検証することができる ⑤ 保育者が備えるべき造形教育の資質を検証することができる
教科書・参考書	課題ごとに、必要な参考資料を提示。また、手順を解説したプリントを配布。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業時間前後に教室で質問を受け付ける。任意に研究室を訪ね質問することも可能である。
備考・メッセージ	課題ごとの材料と道具は、一括購入する物と各自準備する物との別があり、事前連絡に留意すること。また、課題ごとに設けた作品提出期限を厳守すること。